令和９年度

大学院自然科学教育部

(博士後期課程　第２期募集)

進 学 者 選 考 要 項

出 願 期 間	令和９年１月４日（月）～１月８日（金）
試　験　日	令和９年１月２０日（水）
合格発表日	令和９年２月４日（木）

熊本大学
Kumamoto University

大学院自然科学教育部

Graduate School of Science and Technology

(Doctoral Degree Program)

目　　次

大学院自然科学教育部の理念・目標 …… 1
アドミッションポリシー
１．専攻及び募集人員 …… 3
２．出願資格 …… 3
３．出願期間 …… 3
４．出願手続 …… 3
５．提出書類等（出願時） …… 4
６．選考方法 …… 4
７．試験日時・試験科目 …… 5
８．集合場所 …… 5
９．選考結果発表 …… 5
10．進学手続等 …… 6
11.障がいのある入学志願者との事前相談 …… 6
12.注意事項 …… 6
13.問合せ先 …… 7
個人情報の取り扱い …… 7
入学志願票の記入上の注意 …… 8
出身大学所在地コード（別表１） …… 9
専攻・コース・教育プログラムコード（別表２） …… 10

以下の出願書類のうち、①②は自然科学系事務課大学院教務・国際担当で「学生募集【出願要項】」を別途配布します（郵送も可）。それ以外はウェブサイト（https://www.fast.kumamoto-u.ac.jp/gsst/admission/）よりダウンロードできます。
台風等天候の影響による変更があった場合には、上記ウェブサイトで掲示します。出願前に最新情報をご確認ください。

① 入学志願票
② 写真票・受験票・住所票
③ 志望理由書
④ 研究（希望）計画書
⑤ 修士学位論文要旨又は研究経過報告書
⑥ 提出書類等のチェックリスト

大学院自然科学教育部の理念・目標

大学院自然科学教育部では、各専攻における高い専門性と論理的思考能力に加え、様々な問題に対し最先端の科学や技術を通して、俯瞰的な立場から創造力を持って解決できる能力を有し、地域社会と国際社会に貢献できる人材を養成する。

アドミッションポリシー

博士後期課程

自然科学の広範な分野に対する興味と教養ある社会人・国際人としての自覚を有し、深奥な真理の探究や科学技術の創成へ果敢に挑戦する強い目的意識と意欲を持ち、新たな課題を自ら見出し解決してゆく能力と柔軟な創造力を磨き高めようとする人を求める。

<理 学 専 攻>

本専攻は、自然科学に関する深い専門的知識と洞察力を備え、広い視野と高い倫理観を持ち、自ら国際的に通用する研究を展開できる人材の養成を目的としている。これにより、修了後は自立した研究者として自らの研究テーマを構築し、最先端の研究を切り開くことのできる人材、あるいは教員や公務員、企業に所属する高度専門職業人として、理学の専門知識を用いて活躍できる人材の養成を目指す。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

1. 自然科学に関する確かな知識と論理的思考によって、課題に取り組むことができる人
2. 自然科学に高い関心を持ち、学問に精進努力する人
3. 先端科学の発展とその応用を目指す強固な意志を持つ人
4. 我が国はもとより世界のリーダーを目指す人

<工 学 専 攻>

本専攻は、人類の幸福を目指し人間性豊かで活力ある社会を築くため、新しい科学技術の開発や従来技術の機能的連携・再編を行いながら、多様化する社会環境の変化に対応し得る総合的な教育・研究を行い地域社会と国際社会に貢献する指導的役割を担う高度な専門性と研究能力を備える先導的な人材の養成を目的としている。

以上のような観点から、本専攻は、次のような人を求める。

1. 希望する専門分野に関連する教育プログラムをより深く学習・研究する意欲を持ち、基礎工学から応用技術までを含めた総合的先端技術開発に対応するために各分野で必要とされる基礎学力を有する人

2. 専門的知識を活かして人類繁栄のために貢献し、我が国はもとより世界のリーダーを目指す人
3. 次世代の高度な科学技術を確固たる倫理観と責任感を持って主体的に発展させ、次代を担う気概と強い意志を持つ人
4. 各専門分野における確実な専門性を基本とし、広範な知識とコミュニケーション力をもとに異分野と連携しながら地域社会や国際社会における諸問題に対して主体的に解決していく意欲を持つ人

<半導体・情報数理専攻>

本専攻では、半導体工学、数理・データサイエンス、情報工学に関する最先端レベルの専門知識・技術と高い研究遂行能力を有し、時代の変化に対応して常に自己を成長させ、国内外における様々な分野の他者と協働することにより、社会の持続的発展に貢献できる人材を養成するべく、次のような人を求める。

1. 深い専門知識と豊かな教養を身につけ、高い倫理観を持って新しい課題や困難な問題に積極的に取り組む意欲がある人
2. 様々な学問に関心を持ち、その基礎や応用を深く理解したい人
3. 工学・情報学をもって人類の福祉に貢献しようという高い公徳心を持つ人
4. 製品設計・開発ならびに製造の現場で科学技術や知的財産をもって貢献したい人
5. 国際的視野を持つ創造性豊かな技術者・研究者を目指している人

１．専攻及び募集人員

専 攻 名	コース・教育プログラム名	募集人員
理学専攻	数学コース	各コース・教育プログラムとも若干名
	物理科学コース	
	化学コース	
	地球環境科学コース	
	生物科学コース	
工学専攻	広域環境保全工学教育プログラム	
	社会環境マネジメント教育プログラム	
	人間環境計画学教育プログラム	
	循環建築工学教育プログラム	
	先端機械システム教育プログラム	
	機械知能システム教育プログラム	
	機能創成エネルギー教育プログラム	
	人間環境情報教育プログラム	
	物質生命化学教育プログラム	
	物質材料工学教育プログラム	
半導体・情報数理専攻	先端半導体システム教育プログラム	
	先端情報数理教育プログラム	

２．出 願 資 格

本学の大学院修士課程又は博士前期課程を令和９年３月修了見込みの者。

３．出 願 期 間

令和９年１月４日（月）～１月８日（金）１７時まで（必着）

４．出 願 手 続

持参する場合は、９時から１６時までとします。

郵送する場合は、封筒の表面に「大学院自然科学教育部（博士後期課程）進学願書在中」と朱書きし、『書留速達』で郵送してください。

出願期間後に到着したものは、１月６日（水）までの消印のあるものに限り受け付けます。

【提出先】 〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目３９番１号
熊本大学自然科学系事務課大学院教務・国際担当

５．提 出 書 類 等（出願時）

提出書類等	提出該当者	摘　　要
入 学 志 願 票	全　　員	**所定用紙**：p.８の「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票・住所票	全　　員	**所定用紙**
写 真 （ ２ 枚 ）	全　　員	縦４㎝×横３㎝、上半身脱帽正面向き無背景・無加工で撮影したものを「写真票」及び「受験票」に貼ってください。
志 望 理 由 書	全　　員	**所定用紙**：本教育部を志望する理由並びに指導希望教員の氏名を記入してください。
研究（希望）計画書	全　　員	**所定用紙**：指導予定教員と相談の上、作成してください。
修士学位論文要旨又は研究経過報告書	全　　員	**所定用紙**：2,000 字程度。なお、これ以外に研究発表など参考となる資料があれば提出してください。
受験票返送用封筒	全　　員	定型封筒 (長形３号(23.5cm×12cm)) に郵便番号・住所・氏名を明記し、410 円分（速達料金を含む）の切手を貼ったもの。
修了見込証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	自然科学教育部以外を修了見込みの者	所属長が作成したもの。
成 績 証 明 書 (オリジナルを提出(コピー不可))	自然科学教育部以外を修了見込みの者	所属長が作成したもの。
就 学 承 諾 書	社 会 人 志 願 者	勤務先の所属長又は機関の長が作成したもの。（様式任意）提出できない場合は、それに準ずるもの。（誓約書等）
住民票又は在留カード（両面）の写し	外国人志願者	住民票または在留カードの写しを提出してください。出願者以外の世帯員については証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートをコピーしたものを提出してください。
推 薦 状	任 意 提 出	指導教員、又は社会人院生は勤務先の上司が作成したもの（様式任意）。
提出書類等のチェックリスト	全　　員	**所定用紙**：チェック欄の志願者欄□にチェック（✓）をしてください。

（注）１．**改姓等により、現在の氏名と証明書の氏名が異なる場合は、戸籍抄本（コピー不可）を添付してください。**

２.進学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合、入学を取り消すことがあります。

６．選 考 方 法

進学者の選考は、口述試験の成績及び提出書類を総合して判定します。

また、口述試験の内容は、志望する専攻によって以下のとおりです。

専　　攻　　名	口　述　試　験　の　内　容
理 学 専 攻	現在の研究内容、今後の研究計画および入学後の研究（希望）計画等を説明する。その後、その説明内容、志望する研究分野の知識などについて試問を行う。
工 学 専 攻	現在の研究内容、今後の研究計画および入学後の研究（希望）計画等を説明する。その後、その説明内容、志望する研究分野の知識などについて試問を行う。
半導体・情報数理専攻	現在の研究内容、今後の研究計画および入学後の研究（希望）計画等を説明する。その後、その説明内容、 志望する研究分野の知識などについて試問を行う。

7.試験日時・試験科目

日	選抜方法	時　　間
令和9年1月20日（水）	口述試験	10：00～

8.集合場所（9時30分までに入室すること）

専攻名	コース・教育プログラム名	集　合　場　所	
		※番号	名　　称
理学専攻	数学コース	71	黒髪南Ｅ３（理学部３号館）４階　Ｄ４０３セミナー室
	物理科学コース	71	黒髪南Ｅ３（理学部３号館）３階　Ｄ３１４ 物理セミナー室
	化学コース	69	黒髪南ＥＩ（理学部２号館）２階　Ｃ２２７中講義室
	地球環境科学コース	69	黒髪南ＥＩ（理学部２号館）４階　Ｃ４１３会議室
	生物科学コース	69	黒髪南ＥＩ（理学部Ｉ号館）３階　Ｃ３０６会議室
工学専攻	広域環境保全工学教育プログラム	58	黒髪南Ｃ２（工学部Ｉ号館）３階　３２６号室 （ゼミ室[２]）
	社会環境マネジメント教育プログラム	58	黒髪南Ｃ２（工学部Ｉ号館）３階　３２６号室 （ゼミ室[２]）
	人間環境計画学教育プログラム	58	黒髪南Ｃ２（工学部Ｉ号館）５階　５２４会議室
	循環建築工学教育プログラム	58	黒髪南Ｃ２（工学部Ｉ号館）５階　５２４会議室
	先端機械システム教育プログラム	59	黒髪南Ｃ３（工学部研究棟Ⅰ）２階 ２０３機械多目的室
	機械知能システム教育プログラム	59	黒髪南Ｃ３（工学部研究棟Ⅰ）２階 ２０３機械多目的室
	機能創成エネルギー教育プログラム	49	黒髪南Ｗ２（(黒髪)総合研究棟）２階 ２０４多目的会議室
	人間環境情報教育プログラム	49	黒髪南Ｗ２（(黒髪)総合研究棟）２階 ２０４多目的会議室
	物質生命化学教育プログラム	51	黒髪南Ｗ４（工学部研究棟Ⅱ）２階　国際セミナー室
	物質材料工学教育プログラム	59	黒髪南Ｃ３（工学部研究棟Ⅰ）ＩＩ階　ＩＩ０３－Ｉ 図書閲覧室
半導体・情報数理専攻	先端半導体システム教育プログラム	49	黒髪南Ｗ２（(黒髪)総合研究棟）２階 ２０４多目的会議室
	先端情報数理教育プログラム	49	黒髪南Ｗ２（(黒髪)総合研究棟）２階 ２０４多目的会議室

※集合場所の番号は熊本大学ホームページの黒髪南地区キャンパスマップの番号による。
URL：https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/map_kurokami_2

9．選考結果発表

令和9年2月4日（木）

合格者には、合格通知書を郵送します。また、参考までに熊本大学のウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp）に、合格者の受験番号を掲載します。

なお、ウェブサイトへの掲載は 11 時頃を予定していますが、当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。また、多数のアクセスにより、一時的に応答が遅くなったり、回線の障害が発生し閲覧ができなくなることも予想されますので、ご留意願います。

合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

１０.進 学 手 続 等

入学手続の詳細については、合格通知書と併せて郵送する入学手続案内にてお知らせします。

１１．障がいを有する入学志願者との事前相談

障がいを有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、令和８年 12 月４日（金）までに自然科学系事務課大学院教務・国際担当(096-342-3013)に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

（相談の方法）

① 事前相談票及び医師の診断書を自然科学系事務課大学院教務・国際担当に郵送により提出してください。

なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

② 事前相談票は、以下の本学ウェブサイト掲載の様式を利用してください。

③ 配慮の内容については、以下の本学ウェブサイト掲載の「これまで実施した受験上の配慮の例」を参考にしてください。

【ウェブサイト】https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/

１２.注意事項

（１） 出願に当たっては、**あらかじめ指導希望教員に連絡をとり、相談してください。**

（２） 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び出願書類の返還等はできません。

（３） 受験の際は、受験票を必ず持参してください。また、携帯電話等の電源は切ってください。

（４） 口述試験の開始時刻に遅刻した場合は、試験を受験できないことがあります。

（５） 不正行為をした者の解答は無効とし、以後の受験を認めません。試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です。）。

・携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験時間中に、これらを身につけていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。

・試験場において他の受験生の迷惑となる行為をした場合や、試験監督者等の指示に従わない場合には、不正行為となることがあります。

・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為は、不正行為となることがあります。

（６） **受験票は、**合格通知書を受領するまで保存してください。

（７） **進学者選考は検定料の支払いは不要です。**

１３．問合せ先

受験に関する問合せは、自然科学系事務課大学院教務・国際担当（電話番号 096-342-3013）で受け付けます。
［英語での問合せ先］096-342-3016

個人情報の取り扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

（１） 合格者の氏名等を入学手続に係る業務で利用します。

（２） 入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係る業務で利用します。

（３） 入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係る業務で利用します。

（４） 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務で利用します。

（５） 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

（注）本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第９条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

【(博士後期課程)入学志願票の記入上の注意】

1.入試区分等	募集区分	第２期を〇で囲んでください。
	入試区分	該当する入試区分の番号を〇で囲んでください。
	受験番号	記入しないでください。
2.氏名	フリガナ 氏　　名	氏と名を分けて記入してください。 外国人の方のみ、ミドルネームまで記入してください。
3.生年月日等	生年月日	生年月日を西暦４桁、月・日２桁の合計８桁で記入してください。 (例)平成 15年８月３日生→ 20030803
	性別	該当する性別の番号を〇で囲んでください。
4.出願資格 (出身大学等)	出身大学等所在	都道府県名を記入してください。
	大学等卒業年月 （西暦）	大学等を卒業した年月を西暦４桁、月２桁の合計６桁で記入してください。
	出身大学等	国立を〇で囲んでください。 卒業した大学名。学部名、学科名を記入してください。 大学卒業以外の方は出来るだけ詳細に卒業学校を記入してください。
	出身大学院所在地	修了見込みの大学院等の所在地の都道府県名（熊本）を記入してください。
	出身大学院等	『国立』を〇で囲んでください。 修了見込みの大学院名（熊本大学）、教育部名、課程、専攻名を記入してください。
	出身大学コード	0384 を左詰めで記入してください。
	修了見込・修了の別	１．修了見込の『１』を〇で囲んでください。
	修了年月（西暦）	修了見込みの年月 202703 を記入してください。
	出身大学 所在地コード	別表１を参照の上、２桁のコードを記入してください。 （例）熊本県→ ４３
5.旧学生番号	旧学生番号	現在の学生番号を記入してください。
6.志望専攻等	志望専攻	志望する専攻名を記入してください。
	志望専攻コード	志望する専攻のコードを、別表２を参照の上、記入してください。
	志望コース・教育プログラム	志望するコース・教育プログラム名を記入してください。
	志望コース・教育プログラムコード	志望するコース・教育プログラムのコードを、別表２を参照の上、記入してください。
7.住所	現住所	郵便番号、現住所、電話番号及びＥメールアドレスを記入してください。
	緊急連絡先	現住所以外に緊急連絡先があれば記入してください。
8.その他	社会人区分	入学が許可された場合、その後の状況が次に該当する場合は『１』を、該当しない場合は『２』を〇で囲んでください。 ・給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方(ただし企業等を退職した方、 及び主婦の方も含みます。)
	留学生区分	留学生である場合は、該当する番号を〇で囲んでください。 留学生でない場合は記入の必要はありません。
（裏面） 履歴事項	学歴	学歴については、外国人留学生志願者は日本の小学校に相当する学校からの学校教育のすべて（学校所在地は番地まで詳細に）を、その他の者は、高等学校卒業から記入してください。
	職歴	在職中の者は、職歴欄の最後に入学後の予定を記載してください。（例：在職のまま・休暇・退職・未定等）

※入学志願票及びその他の書類については、必ず志願者本人が、後で消せない黒のボールペンを使用し、楷書で明確に記入してください。鉛筆や消せるペンの使用は認めません。ダウンロードして利用する書類については、パソコンによる入力も可。

出身大学所在地コード(別表1)									
県ｺｰﾄﾞ	県名等	県ｺｰﾄﾞ	県名等	県ｺｰﾄﾞ	県名等	県ｺｰﾄﾞ	県名等	県ｺｰﾄﾞ	県名等
01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県	50	外国
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県		
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県		
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県		
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県		
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県		
07	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県		
08	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県		
09	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県		
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県		
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県		
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県				

専攻・コース・教育プログラムコード（別表 2）

専攻コード	専攻名	コース・教育プログラムコード	コース・教育プログラム
10	理　学　専　攻	10	数　学　コース
		20	物理科学コース
		30	化　学　コース
		40	地球環境科学コース
		50	生物科学コース
20	工　学　専　攻	10	広域環境保全工学教育プログラム
		20	社会環境マネジメント教育プログラム
		30	人間環境計画学教育プログラム
		40	循環建築工学教育プログラム
		50	先端機械システム教育プログラム
		60	機械知能システム教育プログラム
		70	機能創成エネルギー教育プログラム
		80	人間環境情報教育プログラム
		90	物質生命化学教育プログラム
		100	物質材料工学教育プログラム
30	半導体・情報数理専攻	10	先端半導体システム教育プログラム
		20	先端情報数理教育プログラム